



チャンドラ・シェカール・シャルマ

インド工科大学ハイデラバード校化学工学部教授

【略歴】

チャンドラ・シェカール・シャルマ博士は、グローバル・ヤング・アカデミーの共同議長に選出され、同職を務める。また現在、インド工科大学(IIT)ハイデラバード校化学工学部教授であるとともに、同大学の委託研究・コンサルタンシー部長も務める。

IIT ハイデラバード校において、シャルマ博士率いるグループ CARBON Lab は、エネルギー、環境、ヘルスケア、センサーを用途とするリチウムイオン電池、Metal-S 電池、スーパーキャパシタ、電気紡糸ナノファイバーなどの次世代エネルギー蓄積デバイスの研究に取り組んでいる。査読付き国際ジャーナル 150 誌以上に論文を発表、18 件の国内および国際特許を出願し、うち3件に特許が付与されている。また、これまでに博士課程学生 18 名を指導、現在は9名が指導下にある。

シャルマ博士は、国内外でさまざまな賞や表彰を受けており、2020 年にはインド科学技術庁(DST)の権威あるスワルナジャヤンティ・フェローシップ(工学)を受賞。また最近では、その科学的貢献が認められ、DST 作成の大要において今日のインドを形作る 50 歳未満の若手科学者 75 人のひとりとして取り上げられた。2020 年から 2022 年までの2年間、インド国立若手科学アカデミー(INYAS)の会長を務め、就任期間中、STEM における能力開発とジェンダー包摂の推進に向けた複数の新しい取り組みに尽力した。